



14th Meeting

©2024 Mah, WingMakers, and other excerpt..



Wingmakers™

WINGMAKERS STUDY GROUP Japan

first source

04/13 2024 Rev 1.1

本資料を許可なく公開、転載、配布、複写、編集することを禁じます。

Announce

WMSGJ

<会場について>

水分補給OKです。

空調について要望があれば
適宜おっしゃて下さい。

<配信について>

Teamsの配信は録画します。
スタディグループメンバーの
希望者へ有料配信します。

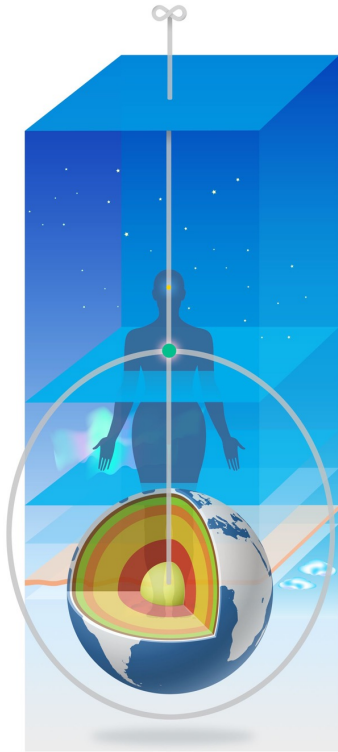
視聴有効期間を約1ヶ月です。

<休憩について>

適宜休憩をとります。
ご希望があれば、言ってください。



クォンタムポーズ

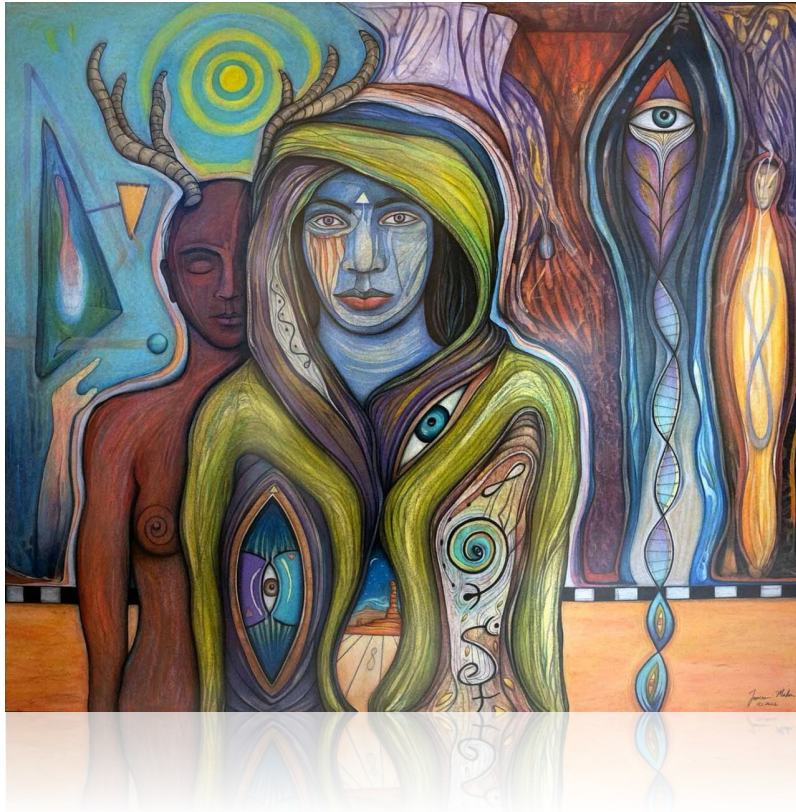


Quantum Pause

4 × 4

Music:
~

Let's Speak



自己紹介
近況等

ファーストソース

～ファーストソースに対する率直で簡単な意見を述べてみましょう～

ファーストソース

「ファースト・ソース」は根源であり、すべての存在は究極的にファースト・ソースにつながっている。しばしば集合的な神の姿として表され、すべてのものが統合された、あらゆるものを包含する意識を意味している。これには、苦しみ、歓び、悩み、光、愛、闇、恐れが含まれ、ファースト・ソースの環において、すべての表現と状態は統合され意味を持つ。ファースト・ソースはすべてを包含し、各々のスピリットが進化・成長するのと同様に、進化・成長する全包括的な意識へと、すべてを統合していく。

ほとんどの文化において、「神」もしくは「女神」という用語は、この全能の力を定義するのに使われるが、しばしば、人間の理解の範囲を超えて進化した「実体」を指す。

そのような存在は、想念を用いて、自然の力を操る魔法を使用し、肉体を持たない光の存在として姿を現してきた。これらの概念は、神話や宗教の経典を通して、事実上すべての人類の文化において言及され、描写されている。

確かに、彼らは知識と能力が高度に進化した実体なのだろうが、ファースト・ソースと混同すべきではない。

ファースト・ソースを明確な存在として表現することはできない。

むしろすべての時間、空間、エネルギー、物質、形態、意思の中に潜む意識と言ったほうがいい。

同様に、ファースト・ソースはすべての非時間、非空間、非エネルギー、非物質、非形態、非意思の中にも潜む。

それはひとつの存在の中へとすべての存在状態が統合された唯一の意識である。

そして、この存在がファースト・ソースなのである。

それは成長し、拡大する説明不可能な意識である。

その意識はすべての存在状態の集合的経験を、整然たる創造の計画へと編成し、創造の王国の領土を拡大する。

そして、ファースト・ソースの家であるソース・リアリティーの中へと、創造のすべてを封入する。

この存在は、時間および非時間における経験の総和として全宇宙に浸透し、周波数というバイブレーションとして、すべての生命の中に自らをコード化している。この周波数は三次元、つまり五感による「人間という装置」では知覚することはできず、バイブレーションのかすかなエコーを感知するのみである。

ファースト・ソースはすべての中に存在している。

そして、すべての存在は平等に浸透する基調波動によつてファースト・ソースとつながることができる。

いかに懇願し、祈ろうとも、ファースト・ソースの反応を引き起こすことはできない。

ただ、個のトーン・バイブレーションの核となる表現のみが、ファースト・ソースとの意味のある交信を可能にするだろう。

ファーストソース

ファースト・ソースは多くの下層の顔を持っている。
これらの顔は、しばしば神自体であると捉えられる。
しかし、神々はファースト・ソースの別次元の側面を表しているに過ぎず、多くの顔を持っているのだ。

「階層」が、この概念を喚起したのであり、ファースト・ソースによるものではない。
ファースト・ソースはいかなる法則にも縛られず、他のいかなる力とも共に作用することはない。
真の主権を持ち、かつユビキタス（遍在）であり、それゆえ「唯一なるもの」なのだ。

ファースト・ソースは隠されたものではなく、決して生命にとっての脅威ではない。
それはただ「唯一(ユニーク)なるもの」であり、それゆえ、すべての生命の内にコード化されたバイブレーションを通して以外には理解できないのである。

神の別の顔が創造されたのは、「人間という装置」がファースト・ソースを理解し、この唯一なる存在のイメージを結晶化することで階層を昇り、サヴァリン・インテグラル「至高なるすべて」の視点にアクセスできるようになるためである。

とは言うものの、あなた方が神として抱くものはファースト・ソースそのものではなく、ファースト・ソースの解釈を理解しやすいようにと階層が発現させたファースト・ソースの一側面である。

我々はあなた方の「解釈」が、その描写において、これまで極めて不十分であったことを伝えなくてはならない。
ファースト・ソースは森羅万象に宿る「唯一なるもの」であるがゆえに、言葉の限界を超えた、理解不能の計り知れないものである。

「人間という装置」の実体のレベルに記録された平等のトーン・バイブレーションを通して以外には理解することはできない。
そして、実体のコアの表現によってのみアクセスが可能なのである。

「至高なるすべて」の意識の状態に到達した個の数が一定数に達するまでは、「遺伝子の記憶」が存在するがゆえに、このバイブレーションにアクセスするのは困難であろう。

ウィングメーカー第1巻 第4章 グロッサリー

祈り

WMSGJ

私はあなたがたに崇拝される神ではなく、人類救済の教義を創った者でもありません。

私を賛美するのに、お金もモラルの遵守も不要です。あなたやほかの人々の内に在る、コア・アイデンティティー存在の最奥にある私の破片に、心からの感謝の気持ちを表現するだけでよいのです。

そうすればあなたの賛美の気持ちは、必ず私のもとへ届くでしょう。この気持ちこそ、あなたが人生で様々な悩みに直面した時も、探しもとめるべきものです。

- マイ・セントラル・レベレイション



ファーストソース

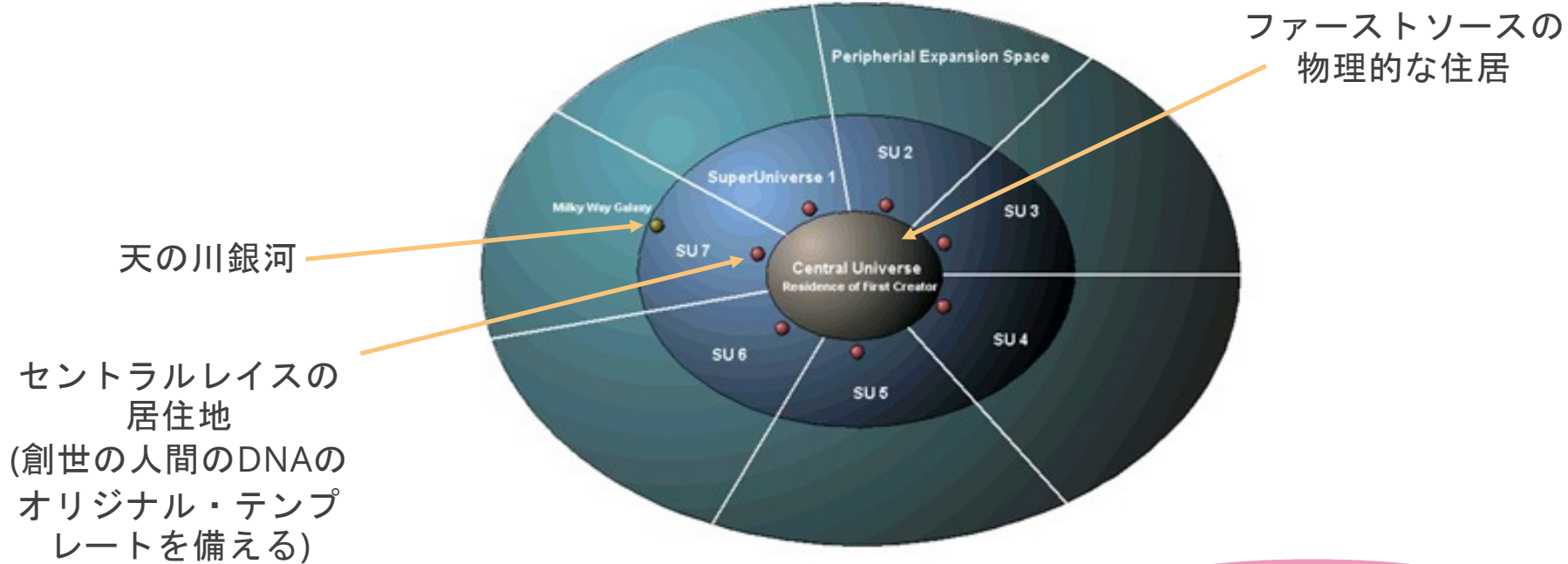
住処

ファーストボーン

振動

複雑さ

Structure of the Physical Grand Universe



ファースト・ボーン
ファーストソースのアーキタイプセブン(ブルー)も
セントラルレイスの居住地に存在すると思われる。

セブンと仲良くなる

SU1~7: スーパー・ユニバース1~7

リミナル宇宙論（抜粋）

セントラルレイスは人間型種族の祖先である。
事実上、彼らは我々自身の未来の姿だ。
文字通り、セントラルレイスは、我々が時間と空間という概念において、進化してゆくプロセスの到達点である。
宇宙の構造は、七つのスーパー・ユニバースに分割され、それぞれがセントラル・ユニバースの周りを回転している。

セントラル・ユニバースはファースト・ソースの物質的な住居だ。
物質的な宇宙を統治するためには、創造主が物理的に存在し、物質宇宙で機能しなくてはならないことを理解している者はほとんどいない。
セントラル・ユニバースはファースト・ソースの物理的な住居であり、永遠である。
セントラル・ユニバースは暗黒重力体によって囲まれ、最も近くに横たわる銀河からでさえ、基本的には見ることはできない。

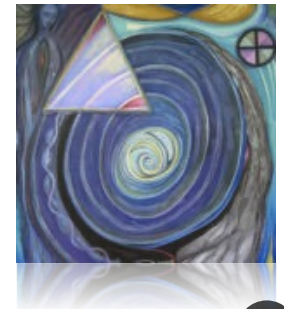
つけ加えるならその銀河とは、セントラルレイスの居住地である。(銀河は図表の中では「セントラル・ユニバース」を取り巻く黒い点で表されている。)
セントラル・ユニバースは不動であり永遠である。
七つのスーパー・ユニバースは、時間を創造し、セントラル・ユニバースの周りを反時計周りに回転している。
七つのスーパー・ユニバースを取り巻いているのが、外宇宙、あるいは周辺宇宙である。

それは非バリオン物質、もしくは反物質という非物理的な要素から構成され、七つのスーパー・ユニバースを時計周りに回転している。
この広大な外宇宙は、スーパー・ユニバースが拡大するための拡張スペースなのだ。
我々の天文学者が観察している既知の宇宙のその大半は、我々の住むスーパー・ユニバースのわずかな断片と、最も外側の周辺宇宙の拡張スペースである。
セントラル・ユニバースの周辺にセントラルレイスは居住している。
彼らは創世の人間のDNAのオリジナル・テンプレートを備えている。

彼らは非常に太古の種族であるがゆえに、我々には神々として映るが、事実上、我々自身の未来の姿でもあるのだ。
時間と空間は、単なる認識の相違にすぎない。
セントラルレイスは我々の先輩の種族には、創造の神々として知られていた。
彼らは人類種の基本のテンプレートを開発し、生命を運ぶ者と共に、宇宙の拡大と並行して銀河に種をまいた。
七つのスーパー・ユニバースはそれぞれ、特有の目的とセントラル・ユニバースとの関係性を持っている。
特有の関係性とは、ソウルキャリアーに適合した物理的身体を形成するためにセントラルレイスが行ったDNAの実験方法に基づいている。

翻訳 ジャミソン・ネルダ博士

©2024 MahFirse, WingMakers, and other excerpt..



ファースト・ボーン

WMSGJ

オヴィ・ティ・スは私の方を流し見ると、コマンドを発して私たちが見ていた映像イメージを停止させた。

「最初に生まれし者ファースト・ボーンだ。我々が知っている宇宙論コスモロジーでは、七つの宇宙が存在し、それぞれの宇宙にはファースト・ボーンがいる。ファースト・ボーンとは、その特定の宇宙の知覚生命の元型(アーキタイプ)を体現した存在だ。これは我々のファースト・ボーンだが、他にも六人存在している。その存在たちについて我々が知っているのはその呼び名だけだ。彼らには、その他の呼称が存在しなかったからだ。それぞれの宇宙の中でセントラルレイスの遺伝子的な基質を保持しているのが彼らだ。ファースト・ボーンが我々の創造主(クリエイター)であり、彼らを通じて、我々セントラルレイスが惑星上の生命体の創造主となった」

「では...彼は神なのか？」私は訊ねた。

「いや、ファースト・ボーンを創造した別の存在がいる。そして恐らく、さらにその存在を創造した者がいるはずだ。創造という行為の拡大範囲を我々は知らない。我々の信じるところでは、原初の創造主が存在し、その単一点を我々はファーストソースと呼んでいる。しかし、ファーストソースの拡大の領域が常に一定の範囲に留まるものであるのかは謎のままだ」

「神は存在しないのか？ 単一の、全知全能の神は神話なのか？」

ファースト・ボーン

WMSGJ

「単一の創造主が存在するのか、あるいは複数の創造主がひとつの存在として活動しているのか我々には分からない。すべての生命の起源を我々は知らない。それを知っていると公言し、すべてで在る者と会い、話したと言う者もいる。しかし、我々セントラルレイスが知っているのは、我々の宇宙のファースト・ボーンだけだ。そして、多くの種族が神と呼ぶであろう存在がファースト・ボーンだ」

静止した青い天使の画像を私は指さした。「では、私たち人類が信じている神が、この青い天使なのか？」

「いや、彼はあなた方が信じている神ではない。あなた方の惑星の歴史に住んでいる数多くの神々が存在している。ファースト・ボーンは、惑星の大衆がグランドポータルを通った時にのみ会うことができる。そのグランドポータルが、その予言においてファースト・ボーンがまさに語っていることだ。聴く準備はできているだろうか？」

私は頷くと、青い天使の眩まばゆいイメージへと全神経を集中させた。

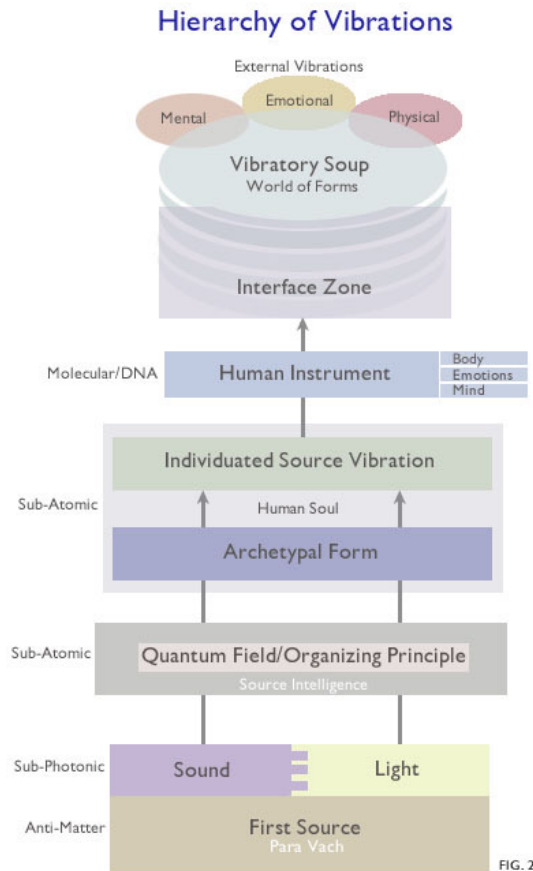


While the time-forms of the human instrument come and go,
the essence that is within you is unvarying in its will to radiate
love into all places of darkness.

- Jesus
Foreword, The Celestial Works of One WingMakers, Vol. 1

振動のヒエラルキー

WMSGJ



外的振動(メンタル、感情、物理)

振動スープ(形の世界)

インタフェイスゾーン

人間と言う楽器(身体、感情、マインド)

個別のソース振動

人間の魂

典型的な形

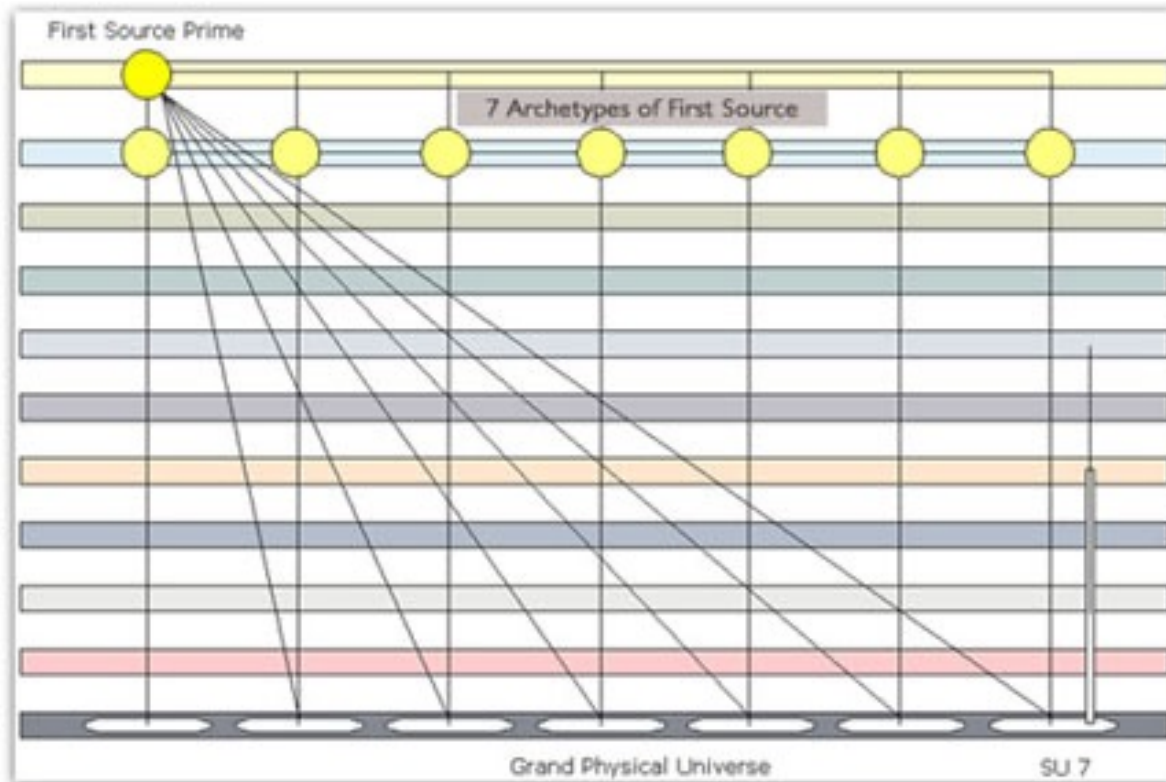
量子場 / 組織原理(ソース・インテリジェンス)

音・光

ファーストソース (パラ・ヴァッチ)

グランド・ユニバースの構造

WMSGJ



あなたが上の図表を見れば、グランド・ユニバースの構造についてのモデルを理解することができますと思います。

一番下の“段”、つまりフィールド・オブ・ヴァイブレーションは物理的なグランド・ユニバースであり、7つのスーパー・ユニバースが含まれています。このモデルは、相関性という面では正確に表現することが不可能です。数学を用いた抽象的な表現以外にその相関性を表現する手段はなく、それすらも正確ではありません。従って、グランド・マルチバースは正確なモデルとして言葉で表現することは不可能なのです。しかしながら、グランド・マルチバースは、11の主要な次元から構成され、そのそれぞれの次元は想像を絶する多様性と多重性を持っています。

グランド・ユニバースの構造

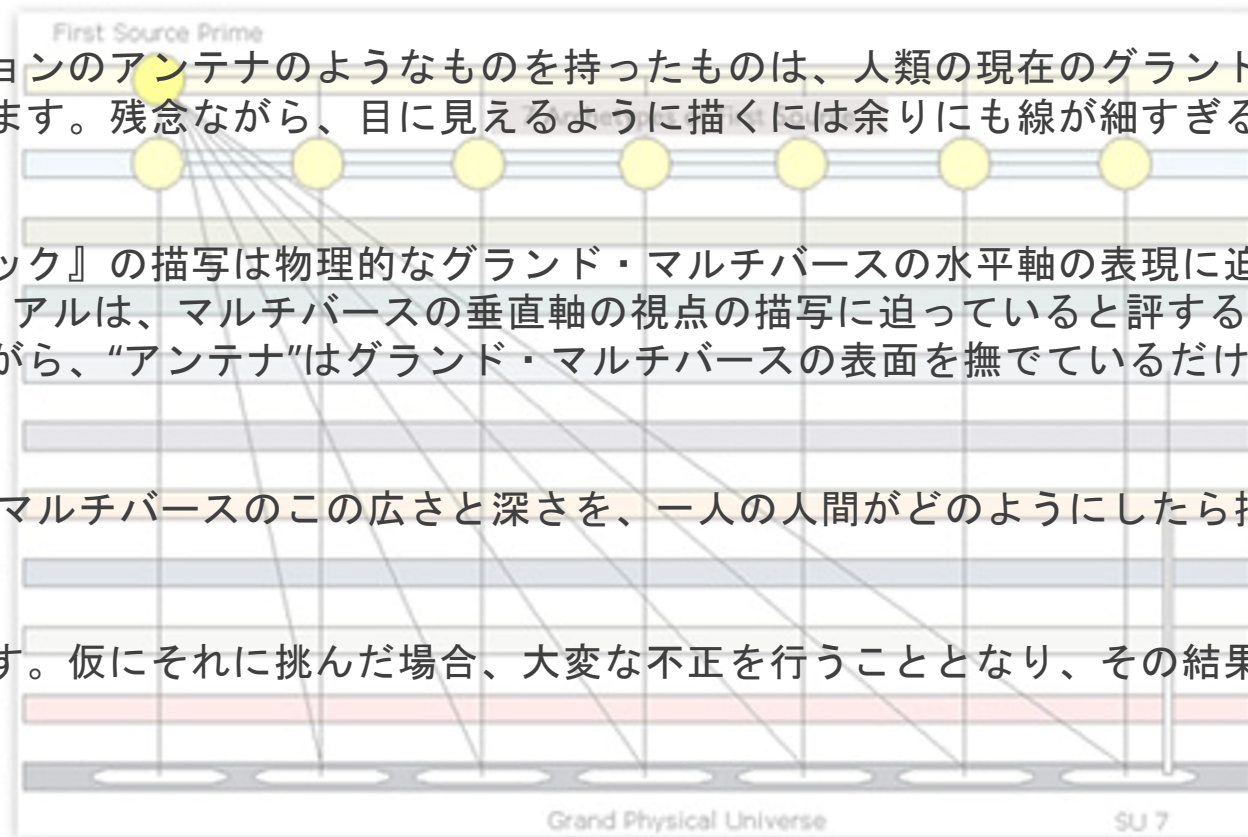
WMSGJ

図表の右下のセクションのアンテナのようなものを持ったものは、人類の現在のグランド・マルチバースの知識ベースを表しています。残念ながら、目に見えるように描くには余りにも線が細すぎるため、この図は誇張されています。

『ウランティア・ブック』の描写は物理的なグランド・マルチバースの水平軸の表現に迫っており、アリス・A・ベイリーのマテリアルは、マルチバースの垂直軸の視点の描写に迫っていると評するに値する十分なものがあります。しかしながら、“アンテナ”はグランド・マルチバースの表面を撫でているだけにすぎないことが分かるでしょう。

無限に拡張しているマルチバースのこの広さと深さを、一人の人間がどのようにしたら描写できるのでしょうか？

それは不可能なのです。仮にそれに挑んだ場合、大変な不正を行うこととなり、その結果は誤解を招くようなものとなるでしょう。



休憩 ·  · 雜談

孤独からの創造

"Creation out of loneliness is a powerful thing. Perhaps it wanted to create a multiverse where its material forms could interact and in this interaction expand the Presence of First Source into the ongoing expansion of spacetime. First Source would be the sustainer and watcher, but give the powers of creation to its other half, the Dimensionals."

「孤独からの創造は強力なものです。おそらく、それは自身の物質形態が相互作用し、この相互作用によって時空の継続的な拡張にファーストソースの存在を拡大する多次元宇宙を創り出したかったのでしょう。ファーストソースは維持者であり監視者となるでしょうが、創造の力をその他の半分であるディメンショナルズに与えるでしょう。」

(ChatGPT翻訳 / Google翻訳で検証)

I wish for you to know
that the love inside you
is my own
placed within you
when you were born of spirit.
It is the defining nature
of your uniqueness
for there is not another you
in which my love is stored
the very same way.
All my creations
are united to me in this manner
and all are therefore joined to one another
in a brotherhood of unique personalities—
each a fragment of the whole
that is me.
You are the exquisite,
irreplaceable,
unduplicated
essence that I know
with greater clarity
than all other beings,
including yourself.
My presence is independent
of time and space,
and just as you cannot limit infinity
you cannot limit my love
for you
despite the conditions
of our illusory separation.
Remember this:

I am not separate from you
but you are independent of me.
My presence is the portrait
of the original you.
If you hold a thought of me,
imbue it with the expression
of your purest love
and your thought
will be mine in that moment.
Speak with me in this same manner
aware that the spiritual content
is the medium of your communion.
In the evolutionary worlds
you will find me
through your Self.

Discover me there.
Discern me there.
Reclaim me there.

It is my transcendence that
makes me seem so distant and secluded,
and it is your fixation on the trappings
of your world
that makes you unaware of my overtures.
This is my overture to you.
Receive it into your deepest heart
and feel me there.
I await you in the unutterable aspirations
of your human soul.

おすすめ

WMSGJ



Hakomi Project Chamber 13 (Multi Subtitles)
<https://www.youtube.com/watch?v=MnagolkoYF4>

ウィングメーカー第3巻

マイ・セントラル・パーパス

マイ・セントラル・レベレイション

左の動画チャンネルにも
上記2つの動画(英語版)やファースト
ソース・トランスミッションの動画
などがあり、おすすめです。

問題そしてクォンタムポーズ

WMSGJ

あまりにもこの物理次元/分離世界に馴染んでしまったために・・・

この世界を本物と思って生活している問題

個人的には、ある意味「それほどまで自分が孤独だと思いたくない」という強い思いの現れであるようにも思える。

全てが一つに戻ったら、自分しか存在しない、つまり、自分以外がどこにも存在しないのだから・・・。

しかし、いつかは戻り、完全な真実/全てが一なるものであり/孤独を回復する日が来る。

ウィングメーカーが推奨するメソッド「クォンタムポーズ」

果たして、ファーストソースの家族は、どこにもいないのだろうか・・・？

「ネルダ博士：はい、勿論その通りです。彼らは、この奴隷化の一部を見ており、何かが起こっていることを知っています。何か、正しくないことが起こっていることを知っています。殺人、レイプ、児童虐待、戦争のようなことと同調しておきながら、この地球の上を神のような存在が歩くことはできません。彼らはこの分離と幻想を感じていないのです。何かが、とんでもなく間違っているのです。どうして、私たちはこんなことが起こるのを許しているのでしょうか？」

ネルダ・インタビュー5

いったい何が、間違っているのだろうか・・・？



Lyricus
Lyricus Teaching Order